



建物裏手の蔵は、1階がアンティーク雑貨のギャラリーコーナー（販売可能）、2階は屋根裏を活かした隠れ家風のオーディオルームとなっている



建築ディレクター 一級建築士
古民家鑑定士一級
宅地建物取引士
糸山 葵さん
大学卒業後、某ハウスメーカーの営業職を経て2017年にハウストラックに入社。知業者の地位と同じく一級建築士を取扱い「正しい」をカタチにする家づくりを受け継ぐ

一級建築士で古民家鑑定士一級の資格を持つ糸山葵さんは、古民家の購入検討段階からサポートしてくれる。「構造の簡単なチェックを含めた購入のアドバイスや、宅地建物取引士として売買契約のサポートも可能です。お気軽にご相談ください」

庭の緑と薪ストーブと、季節を味わう豊かな時間



建築士と職人の共同作業で生まれた数々の逸作も見ることが出来る。キッチンや洗面、食器棚など複雑な造作は家具職人が担当



屋外バスコート付きの浴室は、リゾートホテル風のガラス張り。温泉宿のようなリラックス感を味わえるモダンな造作も可能



古民家再生モデル住宅 **和の家**〔吉米〕
〒818-0004 福岡県筑紫野市大字吉米344-1



古民家再生 住宅展示場 **風のくら**
〒818-0046 福岡県筑紫野市大字山口2122

ハウズランド社 TEL 092-922-8771（完全予約制） <https://h-land.jp>



暖房だけでなく焚火やピザが焼ける薪ストーブも導入を薪ストーブと設置。火を囲む豊かな時間を提案

自然と暮らしが響きあう 古民家再生モデル住宅

筑紫野市の山間にある風のくらは、明治初期に建てられた古民家を再生したモデル住宅。長い歳月が刻まれた梁や柱の重厚さや、無垢材や漆喰がもたらす温もりを感じられる空間に生まれ変わった。設計で重視したのは自然との一体感。すべての窓から周囲の山の景色や庭の緑を望むことができる造りになっている。バラに囲まれたイングリッシュガーデンやテラスタイムを楽しめるアウトドアデッキ、土間に薪ストーブを置いた玄関ホール兼ラウンジな

ど、和洋折衷の古民家ライフをイメージしていただけるのではないだろうか。庭で育てた草花を家に飾ったり、寒くなれば薪ストーブで煮炊きをしたり。四季の移り変わりを感じながら、手間ひまをかけて楽しむ暮らしも提案できたらうれしいです。

離れの蔵には隠れ家的なオールドオルムもあり、暮らしの可能性を広げるアイデアも尽きない。住まいは、建物と庭と自然の調和で成り立っているということ。古民家再生とは、未来の豊かな暮らしをデザインするということ。そんな同社の哲学を存分に感じられる場所といえそう。

内外装に西洋漆喰を使用。調湿・防カビ効果で高温多湿な日本に適し、豊かな陰影と経年変化も楽しめる



元の構造を生かして、太い梁や柱をそのまま見せることで、伝統的な古民家の趣と強さを感じさせる